

結果の概要

～平成24年5月分～

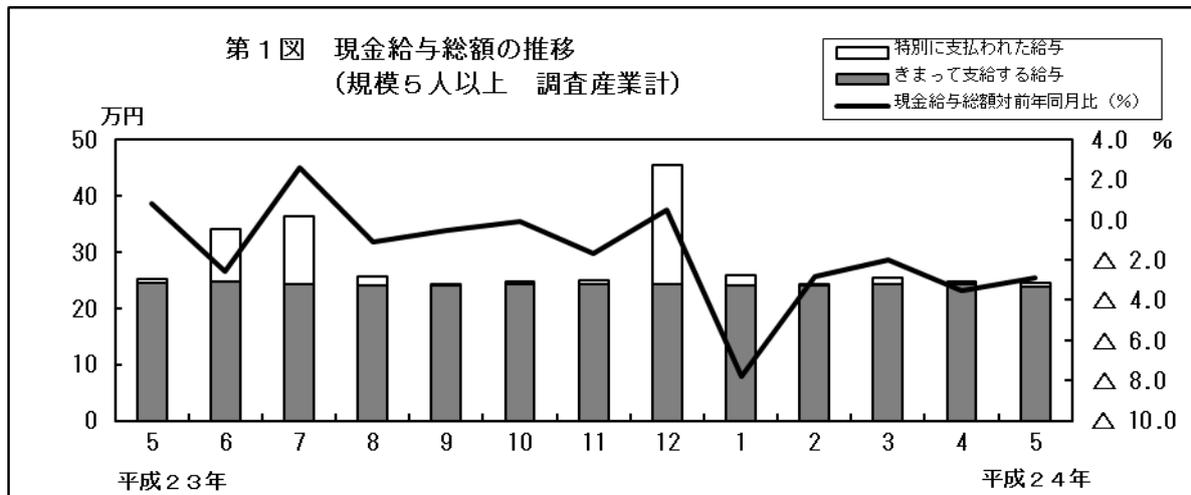
1 賃金の動き

5月分の調査産業計の1人当たりの月間現金給与総額は、244,297円となり、その指数は対前年同月比2.9%減（規模30人以上では、262,319円、0.6%減）となった。（第1図、第1・2表）

また、きまって支給する給与（定期給与）は、238,580円、対前年同月比は2.6%減（規模30人以上では、257,445円、0.6%減）であった。（第1・2表）

きまって支給する給与のうち所定内給与は、223,826円、対前年同月比は2.7%減（規模30人以上では、239,174円、0.8%減）であった。（第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の現金給与総額は、332,750円（規模30人以上では、345,573円）、パートタイム労働者は、94,603円（規模30人以上では、104,717円）であった。（表20・21表）



2 労働時間の動き

5月分の調査産業計の月間総実労働時間は、137.0時間、対前年同月比は0.2%増（規模30人以上では、141.6時間、2.7%増）となった。（第1・2表）

また、所定外労働時間は、9.0時間、対前年同月比は0.1%減（規模30人以上では、10.9時間、7.5%増）であった。（第2図、第1・2表）

製造業の所定外労働時間は、13.1時間、23.9%増（規模30人以上では、13.6時間、18.3%増）であった。（第2図、第1・2表）

就業形態別にみると、一般労働者の総実労働時間は、164.5時間（規模30人以上では、164.7時間）、パートタイム労働者は、90.4時間（規模30人以上では、98.1時間）であった。（表20・21表）

